

2026年度 立上げ助成事業の募集について

公益財団法人 中国地域創造研究センター(会長:外林 浩子)は、地域振興および産業活性化に関する課題解決方策等を発信する「プロジェクト調査」において提言した方策等の実現化に取り組む団体に対し、事業・活動を立上げる際の費用を助成する「立上げ助成事業」を実施しています。

このたび、「2026年度 立上げ助成事業」について、下記のとおり募集いたしますのでお知らせします。

記

1. 助成対象事業

当センターが過年度に実施した「プロジェクト調査」において提言した課題解決方策等を具現化する事業、および具現化に寄与する講演会、イベント、セミナー、研究会、推進会議等の実施に関わる事業とする。

2. 助成対象者

中国地域内に主な事業所、事業拠点があり、助成金交付の対象事業を、地域内で主体的に取り組む事業者・団体・グループ等とする。

なお、行政(国、自治体)および総務省が定める各府省庁所管の独立行政法人は除く。

3. 助成額

70万円(税込)を上限とする。

4. 採択予定件数

1件

5. 募集期間

2026年4月7日(火)~5月27日(水)

6. 応募要領

詳細については、当センターホームページをご覧ください。

<https://crirc.jp/jigyonaizou/research/jitsugen/josei.php>

(添付資料)

・募集対象の調査事業、立上げ助成事業の実績

以上

【お問い合わせ先】

調査・研究部 浅野、武井

TEL 082-241-9904

E-mail: gchosa@crirc.jp

募集対象の調査事業

年度	調 査 件 名
2025	① 中国地域における農水産品の高付加価値化に向けた取組み推進方策検討調査
2024	① 中国地域からの女性流出の現状と状況改善に向けた対応方策調査
	② 中国地域における物流DXによる地域課題解決方策調査
2023	① 「新しい資本主義」を見据えた Web3.0、ブロックチェーンによる地域課題解決事例調査
	② 中国地域の自動車利用実態に基づく充電環境整備等の電気自動車普及方策検討調査
2022	① 中国地域におけるカーボンニュートラル社会の実現に向けた次世代エネルギー利活用と消費者行動変容のための方策検討調査
	② 中国地域におけるフードテック等を活用した食料品製造業の成長に資する方策検討調査

立上げ助成事業の実績 (2023~2025 年度)

年度	プロジェクト調査名	事業名・事業の概要
2025	中国地域におけるフードテック等を活用した食料品製造業の成長に資する方策検討調査	<p>事業名:冷凍・解凍技術の活用による瀬戸内ライム通年出荷検証事業</p> <p>内 容:「新規開拓につながる多様な食の需要への対応」を具現化する事業として、「瀬戸内ライム」に適した冷凍・解凍技術および貯蔵技術の知識・技術習得を進め冷凍貯蔵の実用化を図るため、セミナー等を開催した</p> <p>助成先:中国ターミナルサービス株式会社</p>
2024	『新しい資本主義』を見据えた Web3.0、ブロックチェーンによる地域課題解決事例調査	<p>事業名:Web3 事業活用勉強会及び活用事例報告会事業</p> <p>内 容:「Web3.0 に触れる場・コミュニティの構築」を具現化する事業として、Web3 の事例説明・活用方法・仕組み・今後の展開等について自治体や企業等に説明するセミナーを開催した</p> <p>助成先:一般社団法人 HiroshimaWeb3 協会</p>
2023	中国地域におけるポストコロナ時代の日本人観光客を中心とした観光産業のあり方に関する調査	<p>事業名:EV バギーとブッシュクラフトの手法を用いた、湯来町周遊プランの立ち上げ</p> <p>内 容:「新しい生活様式における新たな観光スタイルへの適合」のための方策を具現化する事業として、既存のアウトドアアクティビティの他に、主要なアウトドアアクティビティを新たに造成し、地域の観光周遊プランを作成した</p> <p>助成先:特定非営利活動法人湯来観光地域づくり公社</p>